

ワイヤレスアンテナ

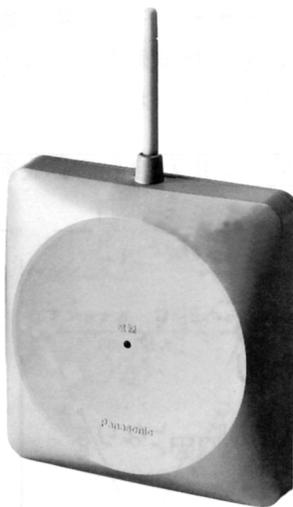
取扱説明書

工事説明付き

品番 **WX-4950A**

もくじ

安全上のご注意	2
設置上のお願い	3
各部の名前と働き	4
設置のしかた	5
■設置例	5
■設置手順	6
■屋外設置のしかた	8
接続のしかた	9
■接続例	9
■アンテナ感度の設定について	9
■BNCコネクタと同軸ケーブルの接続	9
アンテナの指向性	10
仕様	10
故障かな!?	10
保証とアフターサービス	11



保証書別添付

このたびは、ワイヤレスアンテナをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。本機は、800MHz帯専用の壁掛型ワイヤレスアンテナです。

- ・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ・ご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)を必ずお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

警告

■工事は販売店に 依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

■塩害や腐食性ガスの発生 する場所に設置しない



禁止

取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。

■ねじや固定機構は しっかり締め付ける



締め付けがゆるむと落下などでけがの原因となります。

■定期的に点検する



金具やねじが錆びると、落下などでけがの原因となります。

- 点検は販売店に依頼してください。

注意

■ぶら下がらない、 足場代わりにしない



禁止

けがの原因となります。

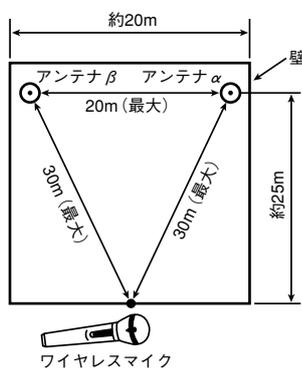
設置上のお願い

- アンテナを壁に取り付ける際は、垂直に取り付けてください。また、ワイヤレスマイクの移動する範囲内でアンテナが見える位置に取り付けます。
- 高層ビル内に設置するときは、放送電波・業務電波および外来ノイズなどの影響を少なくするため、窓より最も遠い位置にアンテナを設置してください。それが無理であれば、窓より3 m以上奥に設置してください。
- カバーは、市販の樹脂用塗装で簡単に塗装ができ、内装インテリアに合わせた色に変えることができます。
※塗装の際は、必ず樹脂用(AES樹脂)の塗装をご使用ください。
- 本機とワイヤレスマイクの距離は、9ページ表の使用範囲最大から最小の距離でご使用ください。なお、最小距離以内に近づきますと、使用していないチャンネルへの飛び込みや混信など、受信機が誤動作することがあります。
- 屋外設置の場合は、8ページの「屋外設置のしかた」をご覧ください。
- 近く(30 cm以内)に電線や金属物などがあるところには設置しないでください。アンテナの受信感度が低下します。
- 雑音電波を発生させるコンピュータ・空気清浄器などからできるだけ遠い位置に設置してください。
- 同軸ケーブルと高周波コネクタの処理および接続は完全に行ってください。
処理および接続が不完全な場合は、受信感度が低下したり、外来ノイズの影響を受けやすくなります。
- ダイバシティ受信のアンテナ間隔は、5~20 mにしてください。ダイバシティ受信が効果的に働きます。
- 電灯器具などの電気機器の電源スイッチをON/OFFした際に発生するノイズの影響で、受信機から大きなノイズ音が発生する場合があります。
この場合、以下に示す処置を行うことにより、ノイズ音を低減できます。
 - ノイズ源(電源スイッチで電源をON/OFFする機器や電源用のケーブル)からワイヤレス機器および同軸ケーブルを遠ざける。

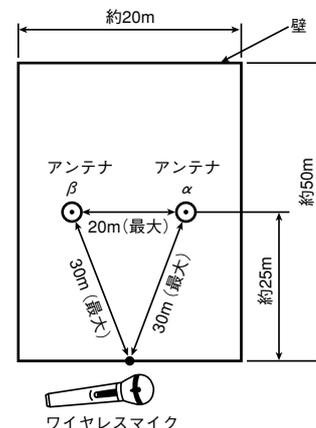
設置される前に

- 屋外に設置の場合、アンテナとワイヤレスマイクの距離は屋内の約2倍(60 m最大)になります。
また、使用範囲は環境条件によって異なります。
- ワイヤレス受信機およびワイヤレス混合分配器のフィールドスイッチが「標準」の場合の例です。

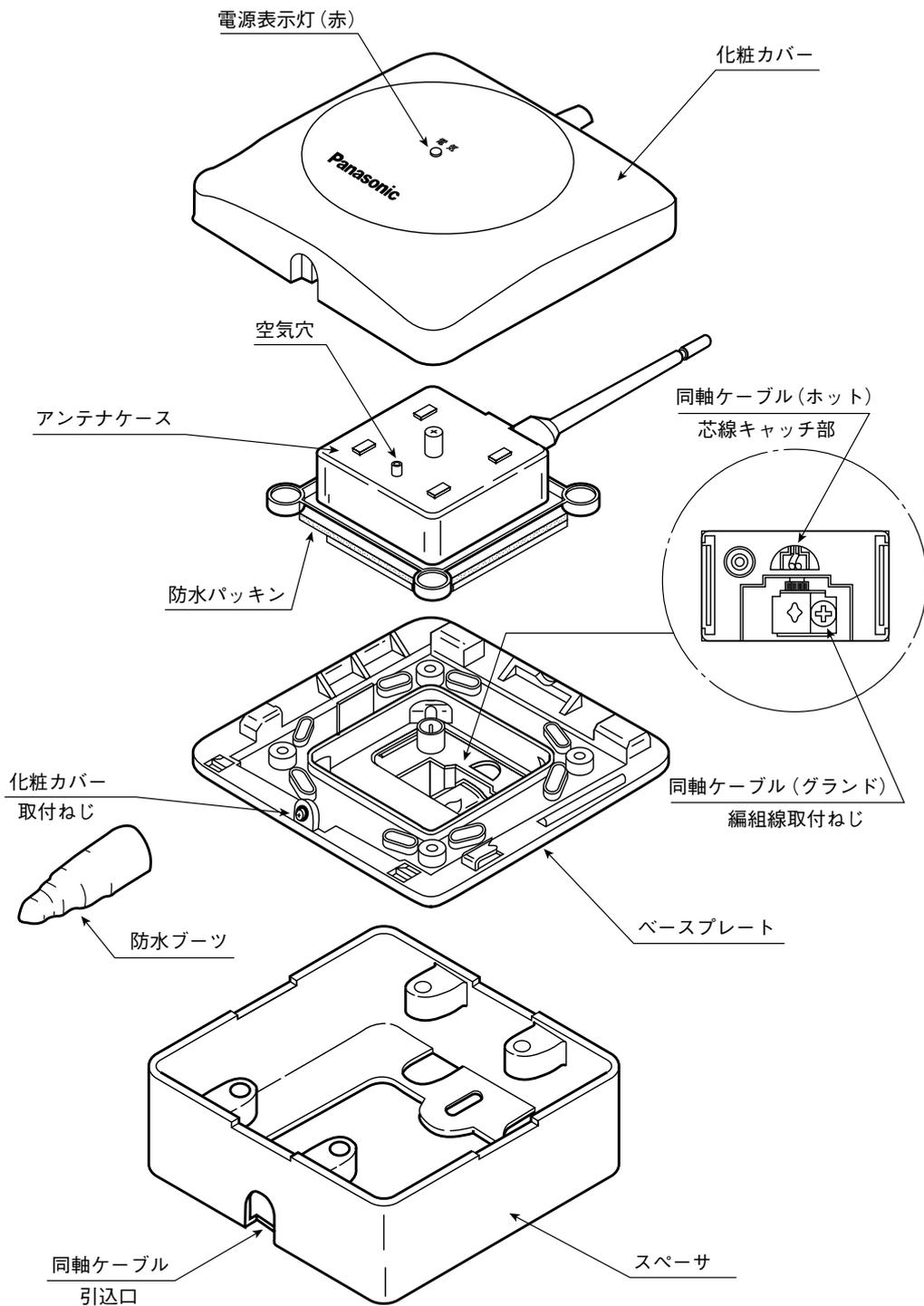
講演会場の場合(天井より見た図)



一般的な教室の場合(天井より見た図)



各部の名前と働き



■付属品をご確認ください

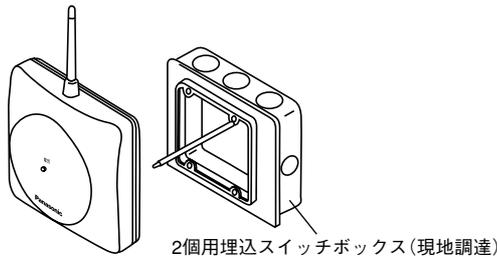
防水ブーツ	1	スペーサ(直付用)	1
ベースプレート/スペーサ取付ねじ (バインドM4×15)	6	取扱説明書(本書)	1
		保証書	1

設置のしかた

■設置例

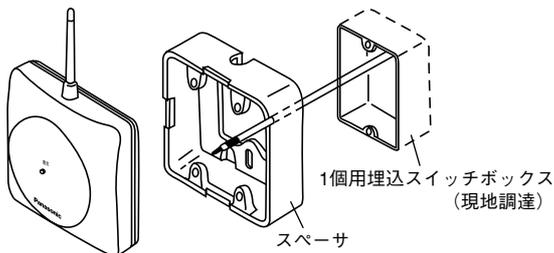
本機は以下のような設置が可能です。

A.同軸ケーブルを2個用埋込スイッチボックス
(カバー付)で配線する場合(新設)



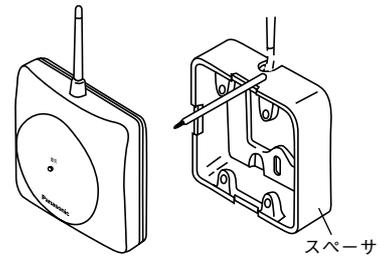
※スペーサ(付属品)は使用しません。
JIS C8336に適合するカバー付きのスイッチボックス(2個口)を使用します。

B.同軸ケーブルが1個用スイッチボックスで配線されている場合(既設)



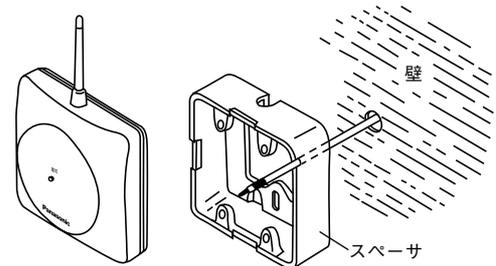
※スペーサ(付属品)を使用します。取付ピッチは、66.7 mmと83.5 mmに取付可能です。

C.同軸ケーブルを壁に沿って露出配線する場合



※スペーサ(付属品)を使用します。同軸ケーブルは上側または下側から引き込みます。取付ピッチは、66.7mmと83.5mmで電気ボックスと同様です。

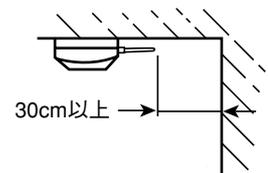
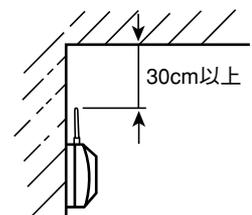
D.同軸ケーブルを壁から直出しする場合



※スペーサ(付属品)を使用します。取り付ける壁の強度を確認してください。取付ピッチは、66.7mmと83.5mmで電気ボックスと同様です。

メモ

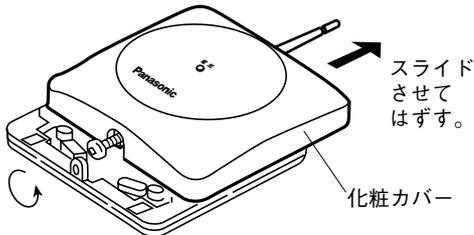
- ①本機を設置するときは、アンテナの指向性(⇒11ページ参照)を参考に、できるかぎり壁に垂直に取り付けてください。天井などに取り付けた場合(水平取付)は、垂直取付時より受信感度が低下します。
天井取付には、ワイヤレスアンテナ WX-4970をご使用ください。
- ②使用する同軸ケーブルは、ワイヤレスシステムの性能を十分に発揮するため、なるべく5D-2Vまたは5D-FBをご使用ください。
- ③アンテナは、壁または天井から30 cm以上離して取り付けてください。
- ④スペーサを壁に直付けするときは、取付壁にあったねじを現地調達してください。付属のバインドねじ(M5×15)は、1個用埋込スイッチボックスに取り付けるときに使用します。



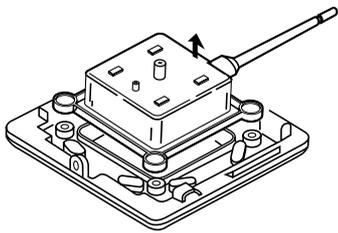
設置のしかた

■設置手順

- 1** 化粧カバーを外す
化粧カバー取付ねじをゆるめ、スライドさせます。

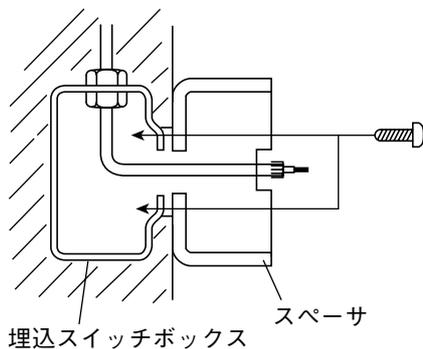


- 2** アンテナケースを外す
アンテナケースを矢印の方向へ引くと外れます。

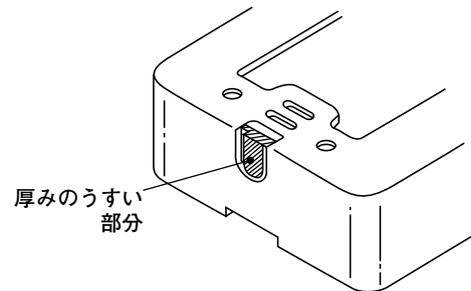


- 3** スペース（付属品）を取り付ける
A. 2個用埋込スイッチボックス(カバー付)の場合
スペースの取り付けは必要ありません。

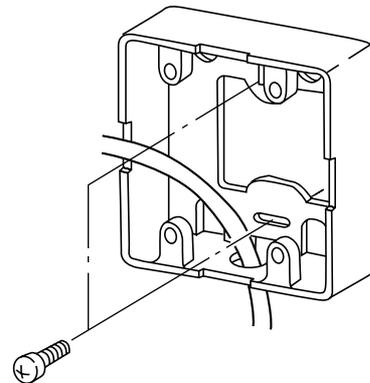
- B. 同軸ケーブルが1個口埋込スイッチボックス
で配線されている場合(既設)
埋込スイッチボックスから同軸ケーブルをスペースの穴に通して、付属のねじ2本でスペースを固定します。



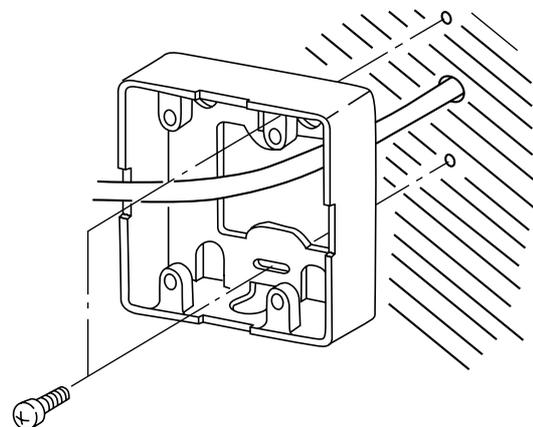
- C. 同軸ケーブルを壁に沿って露出配線する場合
①スペースを固定する前に、スペースの同軸ケーブル引込口(■部)をニッパなどで取り除きます。



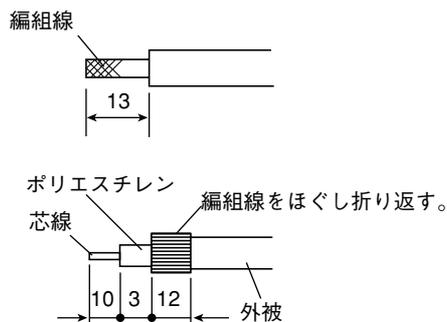
- ②同軸ケーブルをスペースの取り除いた部分に通し、スペースを壁にねじ2本(現地調達)で固定します。



- D. 同軸ケーブルを壁から直出しする場合
スペースを壁の任意のところへ取り付けます。スペースを取り付ける前に、約φ20の穴をあけ、同軸ケーブルをスペースの穴に通して、ねじ2本(現地調達)で固定します。

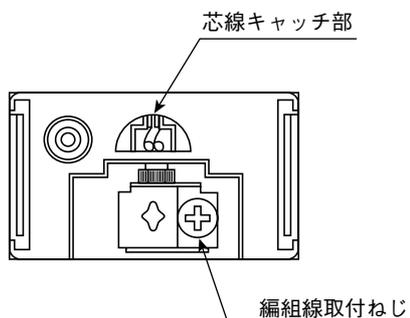


4 アンテナ側同軸ケーブルの先端処理をする



5 同軸ケーブルを接続する

ベースプレートの同軸ケーブル取付部にある編組線取付ねじを十分にゆるめ、先端処理をした同軸ケーブルを挿入し、ねじを締め付けます。

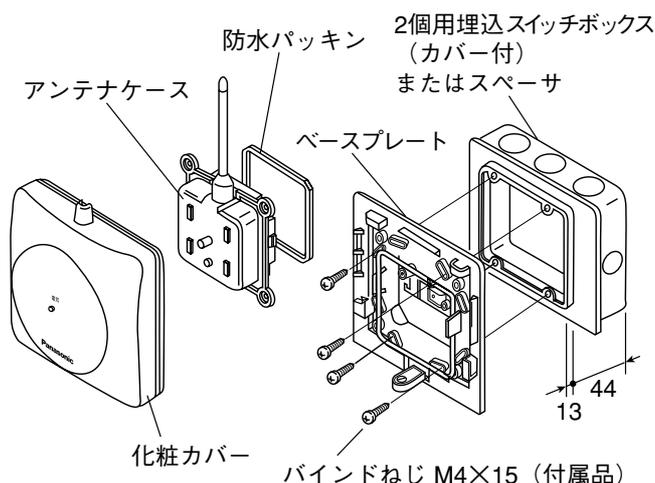


メモ

- 芯線は、キャッチ部に確実に挿入されていることを確認してください。
- 特に、3D-2Vを使用したときは、芯線が細く折れやすいので注意してください。
- 屋内設置では、防水ブーツは使用しません。

6 ベースプレートを2個用埋込スイッチボックス（カバー付）またはスペーサに取り付ける

同軸ケーブルを2個用埋込スイッチボックスで配線する場合（新設）は、JIS C8386に適合する2個用の埋込スイッチボックスをご使用ください。



メモ

カバー付き埋込スイッチボックスをご使用ください。カバーなし埋込スイッチボックスを使用すると同軸ケーブルの引き回しができません。

7 アンテナケースをベースプレートに取り付ける

防水パッキンをアンテナケースとベースプレートの間にはさみ、アンテナケースをベースプレートに確実に押し込みます。

8 化粧カバーを取り付ける

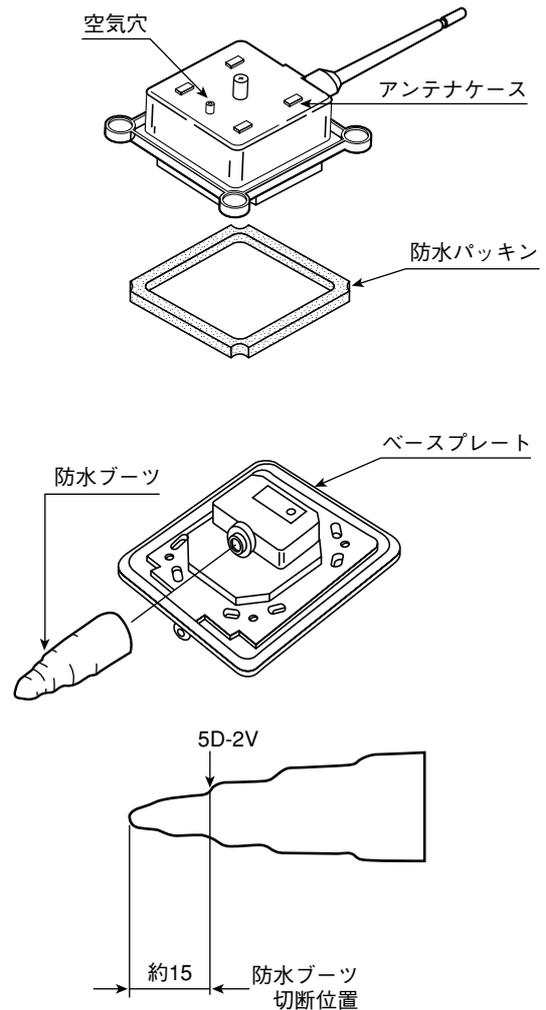
手順1の逆の要領で化粧カバーを取り付け、ねじで固定します。

設置のしかた

■屋外設置のしかた

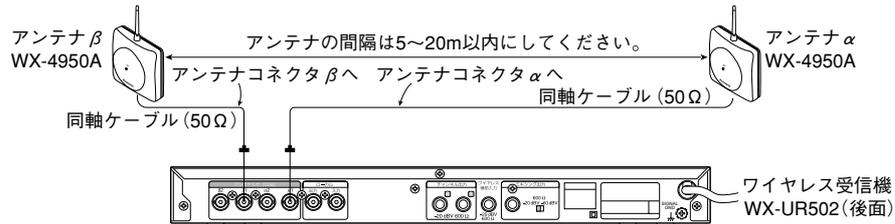
- ・本アンテナは、JIS保護等級4による防まつ型です。
- ・屋外設置が可能ですが、次の注意事項を守ってください。

- ①アンテナケースとベースプレート間に付いている防水パッキンは、必ず付けてご使用ください。
- ②同軸ケーブルを接続するときは、付属の防水ブーツをご使用ください。
- ③防水ブーツは、使用する同軸ケーブルに合わせて端面を切断し、同軸ケーブルとすきまのない状態でご使用ください。
※万一、すきまが生じた場合は、自己融着テープなどで、すきまをふさいでください。
- ④防水ブーツは、ベースプレートに確実に差し込んでください。
- ⑤アンテナに付いている空気穴は、ふさがないように注意してください。



接続のしかた

■接続例



■アンテナ感度の設定について

詳しくは、ワイヤレス受信機 WX-UR502、WX-UR504、ワイヤレス混合分配器 WX-4910の取扱説明書をご覧ください。

使用場所(参考例)		校庭	体育館	教室	パチンコ店	会議室	宴会場	カラオケルーム
使用範囲 ※	最大	100 m	30 m	20 m	15 m	15 m	20 m	8 m
	最小	15 m	3 m	2 m	2 m	2 m	2 m	1 m
推奨同軸ケーブル(80m以内)		5D-2V						

※アンテナからマイクロホンまでの距離

※75Ω系の同軸ケーブル (5C-2V) を使用すると数dBのロスが発生しますが、受信感度には影響はありません。

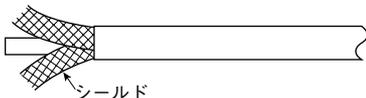
■BNCコネクタと同軸ケーブルの接続

・同軸ケーブルの処理具合によって受信性能が大幅に変わります。この説明に従ってください。(5D-2V用)
また、同軸コネクタは性能の良いBNCを使用してください。

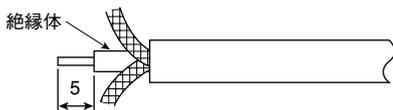
- ①BNCコネクタに付属のケーブル保護ゴムをケーブルに通した後、ケーブル外被を約13.5 mm切り取ります。



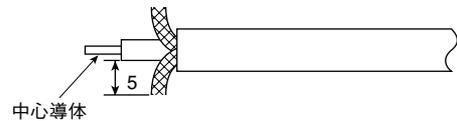
- ②シールドをほぐし、等分によじます。



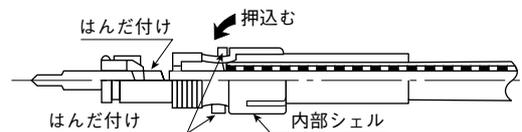
- ③絶縁体を末端から約5 mmのところまで切り取ります。



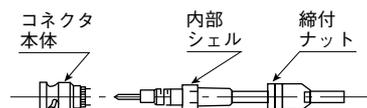
- ④シールドを内部シェルに挿入しやすいようにつぶし、絶縁体外径より約5 mmを残し切り取ります。



- ⑤シールドを内部シェルのはんだ付穴(2箇所)に、ケーブルの中心導体をコネクタ側の中心導体ソルダーカップの穴に完全に挿入します。
図のように、シェルと中心導体をそれぞれはんだ付けします。

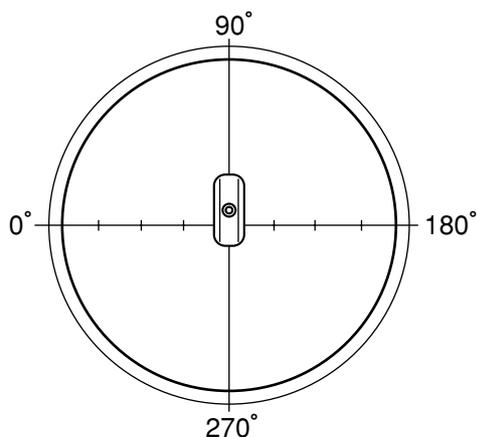


- ⑥ケーブルを接続した内部シェルをコネクタ本体にねじ込み、締め付けナットで固定します。

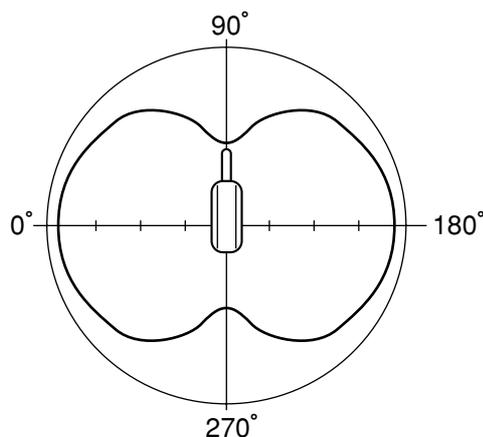


アンテナの指向性

●垂直取付時の水平面指向性



●垂直取付時の垂直面指向性



仕様

入力周波数	806 MHz ~ 810 MHz帯
出力周波数	260 MHz帯
局部発振周波数	550 MHz帯
局部発入力振周波数	45 MHz帯 (入力同軸ケーブルに重畳)
出力V.S.W.R	2以下
出力インピーダンス	50 Ω

電源電圧	DC12 V(入力同軸ケーブルに重畳)
消費電流	約60 mA
使用温度範囲	-10° C ~ +50° C
寸法	120(幅) × 190(高さ) × 69(奥行) mm
質量	約250 g(スペーサ含まず)
仕上げ	AES樹脂OAアイボリー色 マンセル7.9Y6.8/0.8近似色

故障かな!?

修理を依頼される前に、以下の内容をご確認ください。

確認してもなお異常があるときは、必ず本体側の電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

症状	確認していただく内容	参照ページ
本体側の電源スイッチを「入」にしても、電源が入らない 電源表示灯が点滅する	●電源プラグが、コンセントに確実に差し込まれていることを確認してください。	—
受信しない	●ワイヤレスマイクの電源スイッチは「ON」になっていますか。 ●ワイヤレスマイクの充電電池／乾電池は消耗していませんか。 ●受信するグループおよびチャンネルは、ワイヤレスマイクと同じですか。	受信機・マイクロホンの取扱説明書

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	() —
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな!？」(10ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず本体側の電源プラグを抜いて、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- | | |
|--------|-----------|
| ●製品名 | ワイヤレスアンテナ |
| ●品番 | WX-4950A |
| ●故障の状況 | できるだけ具体的に |

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。

詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？	直ちに使用を中止してください
<ul style="list-style-type: none">● 本機を使用せずに放置している。	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に 撤去 を依頼してください。
<ul style="list-style-type: none">● 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。● 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。● 本機および取付部に破損や著しいさびがある。	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に 点検 を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。

詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？	直ちに使用を中止してください
<ul style="list-style-type: none">● 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。● 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。● 製品に触るとビリビリと電気を感じる。● 電源を入れても、音が出てこない。● その他の異常・故障がある。	故障や事故防止のため、 電源を切り 、必ず販売店または施工業者に 点検 や 撤去 を依頼してください。

■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）
※携帯電話からもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは https://biz.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号